

調査研究助成

2004 年度

[17件]

- (1) 12～16世紀における東アジア海域交流の実態と日本 ②
(伊藤 幸司)
- (2) インドネシア共和国・西カリマンタン州のダヤク社会における自己、文化、メディア
(得田 真由)
- (3) マレーシアの文化財保護における民族文化の位置づけの変遷
(宇高 雄志)
- (4) マラヤにおけるナショナリズムの諸相安寧を確保する枠組みとしての華人アイデンティティ
(篠崎 香織)
- (5) 1920年代モンゴルにおける法制度近代化の試み
(中村 真咲)
- (6) 産業化の生態学
－ タイ東北地方における工業技術の形成と地域産業の
生成・人類学的方法による総体的把握を目指して －
(森田 敦郎)
- (7) 日本植民地期台湾におけるハンセン病政策 ①
(芹澤 良子)
- (8) オランダ植民地期アチェにおける政治社会運動 ①
(西 芳実)
- (9) インドネシアにおける日本人の技術移転と現地企業の能力構築 ①
(Padang Wicaksono)
- (10) ニュージーランド大都市圏におけるマオリ部族法人の誕生と先住性の主張
(深山 直子)
- (11) 中国西北地区、天祝チベット族自治県の他民族社会における山神崇拜の研究
(別所 祐介)
- (12) 現代インドにおける社会運動論の考察
(鈴木 真弥)
- (13) 八重山諸島における台湾系移民の生活世界の形成とその地域社会への影響 ①
(金戸 幸子)
- (14) 初期英領インドのインド論に見る植民地経験の意義
(冨澤 かな)
- (15) アジアにおける記憶遺跡と調査活動 ②
(早瀬 晋三)
- (16) インド叙事詩の東南アジア世界への伝播と変容
(山下 博司)
- (17) 戦争、市民、ネーション
－ オーストラリア社会における太平洋戦争の体験と公的記憶の位相 － ①
(鎌田 真弓)